

最後まで世話をしましょう

ワンだふる博士
からのメッセージ

今回は「犬の一生」について勉強します。人間と犬とは歳をとるスピードが違います。でも、人間も動物も、たった一度きりのかけがえのない命を、せいっぱい生きているのです。



「犬の一生」

人間も犬も同じ地球上の生き物です。生き物は生まれてから成長して大人になり、少しずつ歳をとってやがて死んでしまいます。人間の寿命が 70~90 歳なのに比べて、犬の寿命は 10~18 歳ぐらいなので、人間よりもずいぶん短い間しか生きることができません。

だから、動物が生きている間、彼らが楽しく、ここちよく一生を過ごせるように最後まで世話をしてあげるのは、飼い主である人間の責任なのです。

生後 3 日~1 週間の赤ちゃん。



3 ヶ月目、
やんちゃざかり！



1 歳、人間では 20 歳
ぐらいの立派な大人です。



生きているものはいつか必ず
死を迎えます。これは自然に
決められたことなのです。

2~7 歳、
青春まただ中！



エネルギーに
あふれています！！

8 歳~15 歳、
目が見えにくく
なったり、
耳が聞こえにくく
なったりします。



※動物の年齢や状況に合った世話をしてあげることが大切です。



奈良県桜井保健所
動物愛護センター
〒633-2112
奈良県宇陀市大宇陀区小附 89
電話：0745-83-2631
FAX：0745-83-2573